

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービスHUGS（児童発達支援）

支援プログラム

作成日

2025年

1月

31日

法人（事業所）理念		“誰もが安心して暮らせる社会に”を目指して、私たちの第一の責任は、ご利用者様、ご家族様をはじめとする、顧客の皆様に対するもの。そして、私たちの行う全ての行動は社会の理解と共感を得られる高い水準でなくてはならない。また、全従業員の仕事の幸福を追求すると同時に社会の進歩発展に貢献する。										
支援方針		社会共生を目標に、「自己選択・自己決定・自己実現が出来る療育」を掲げています。人との関わりから様々な感情を知り、表現できる環境を見出します。こども同士がお互いを認め合い、必要とし、助け合い、学び合うことが、ごく自然に生まれ、「毎日、楽しく過ごそう！」をモットーに、さまざまな障がいを持つ子どもたちの笑顔が集まる場所であり続けたいと願っています。										
営業時間		平日	12	時	00	分から	18	時	00	分まで	営業日	月曜日から土曜日まで、月曜日から土曜日の間に連休があるときはその最終日とする。ただし、8月13日から8月15日、12月30日から1月4日、祭礼（9月・10月の第2土曜日）を除く。
		土曜・祝日・長期休暇	10	時	00	分から	17	時	00	分まで	送迎実施の有無	あり（岸和田市、貝塚市、忠岡町）
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の把握、管理を行います。心身の変化に気付けるように、観察を行っています。気になることがあれば、お子さまやご家族様と原因を探っています。 排せつ、靴や衣服の着脱、荷物の整理・管理などの身辺自立・身辺整理の練習を行っています。お子さまの個別の状態に合わせて、声掛けのタイミング、写真ボードでの提示、支援者の介助の度合いの調整をして実施しています。 食事（昼食、おやつ等）は、手洗い、机の消毒の誘導・支援を行い、食具（箸、スプーンなど）の持ち方、コップ・ストローの練習、嚥下の様子の観察を行い、安全に食べられるようにしています。希望制で、うがいや歯ブラシ、ふきとり等の口腔ケアを実施しています。 看護職員を中心に、てんかん発作などの見守り・服薬管理を実施しています。また、胃ろう・導尿・喀痰吸引等の医療的ケアを、看護職員・有資格者で実施しています。 										
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 年齢、特性、苦手な部分を踏まえて課題を設定し、集団活動の中で、体を大きく動かす動き（腕のばし、ひねる、姿勢保持、ジャンプなど）や、様々なツールを用いた細かい動き（つまむ、とす、描く、切る、ひねるなど）が出来るように支援しています。 制作、感覚遊び、楽器遊びを通して感覚の認知・形成を図り、実生活での生活動作がスムーズに行えるように支援しています。（のり・寒天・氷・パン粉などの状態変化や感覚の認知、トランポリン・ハンモックなどを用いて前庭覚への刺激、楽器からの聴覚・触覚へのアプローチなど） マット・跳び箱・鉄棒・ジャンプ・ボルダリング・ダンス、ボールなど、音楽やかけ声に合わせて運動をする集団活動を実施しています。 特性に合わせてリハビリ的活動（ストレッチ、マッサージ、介助歩行、壁立位、立ち上がり、手首の動き、体を支える動きなど）を行っています。 集団で口腔体操を実施して、口を動かす動作を見て真似たり、発声の模倣が出来るように支援しています。 										
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 1日の活動予定、活動時の順番などの認知が出来るように視覚的に分かりやすく提示し、集団のルールの中で安心して過ごせるように環境を設定しています。 写真やイラスト、タイマー等を活用し、気持ちの切り替え、声の大きさ、危険な場所や行為が、視覚・聴覚で理解しやすい環境を整え、行動の促しを図っています。 色、文字、数字、時間、身体部位、感情などの概念を獲得できるように、特性に応じた机上課題や集団活動を提供しています。 										
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ジェスチャーやマカトンサイン、手話を用いて行動と言葉が一致するように取り組み、指示されたものを注視したり、マナーや挨拶を含んだ、相手との相互のコミュニケーションを図っています。 遊びや活動の中での実際の体験に支援者が言葉を添え、言葉の認識を増やし、発語・音読が出来るように取り組んでいます。 文字を読む（単語、文章、紙芝居、絵本など）、文字を書く、文章で表現する機会を設け、文字を目で追って音読したり、適切な表現で伝えられるように支援します。 										
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 意志形成、意志表出、意思決定が出来るように、支援者が思いをくみ取ったり補助する言葉を足しながら、子ども自身の感情の認知を図っています。 おやつを選択肢を持つ、活動プログラムの自由度を設ける、話し合う機会の提供など、物事の善し悪しの判断や、特性に応じた適切な気持ちの表出が出来るように図っています。 人との距離感、気持ちのコントロール、周囲に合わせた行動など、状況を認識・判断できるような確認練習を行っています。 外出支援時に、社会のルールを学び、他者交流が出来る経験が出来るように支援しています。また、送迎車内も社会的ルールを知る場と捉え、マナー・ルールの獲得、同乗者と協力して快適な空間が作れるように図っています。 										

<p>家族支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノート、送迎時に支援の内容やこどもの様子を丁寧に伝えるようにし、安心して通所が出来るようにしています。 ・送迎時間の調整、延長支援の実施など、ご家族様の生活がスムーズに豊かになるように取り組んでいます。 ・半年に1回以上の個別面談の機会を設け、家庭での様子やきょうだい・保護者との関わり、サポートの環境を知ることで、生活場面での具体的な提案や相談援助を行っています。 ・きょうだいの様子を含んだ気になることや心配ごとを相談できる機会「ハグサポ」を設け、随時、希望制で実施しています。 ・月に1回「HUGS通信」を発行し、事業所での様子や活動のねらい、職員の思い、連絡事項などを発信しています。 ・Instagram、ブログ等のSNSで、活動の様子を伝えています。 ・年に数度、保護者会を実施して、保護者同士や支援者との交流を図っています。 	<p>移行支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援専門員、市役所、医療機関、保健センター、保健所との情報交換・共有を行い、包括的に支援を行える関係性の構築を行っています。 ・幼稚園、こども園に訪問し、事業所での取り組みが般化出来ているかの確認や、情報の共有・交換をしています。 ・進学先、転園先などへの準備支援や、情報提供の実施をしています。
<p>地域支援・地域連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所周囲の清掃活動を日々行うと同時に、ご利用者様を含めた清掃活動を定期的に行うことで、地域との交流を図っています。 ・「岸和田市児童連絡会」に参加し、合同説明会を行ったり、パンフレットを作成して配布するなどを実施しています。 ・近隣の就労継続支援事業所と交流の機会を設け、サポートを受けて一緒に活動を楽しんだり、さまざまな課題に対して連携をしています。 	<p>職員の質の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・法定研修（感染症、身体拘束・虐待、業務継続計画、防災、安全、ハラスメント）の実施 ・支援力向上（関わり方、制度、コミュニケーション等）のための内部研修の実施 ・外部講師による、接遇等の研修の実施 ・各種外部研修の推奨、積極的参加の実施 ・資格者には、児童発達支援管理責任者資格取得の支援 ・質の向上のための研修動画ツールの活用 ・各種委員会（ひやりはっと検討、虐待・身体拘束、感染症、ハラスメント、広報）の開催
<p>主な行事等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事（書初め、節分、ひな祭り、七夕、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会など） ・園芸活動（さつまいも・いちごなどの収穫体験、専用農園での野菜の植え付け・収穫） ・外出支援（図書館、公園、近隣商業施設への買い物体験、工場見学、お散歩ビンゴ、電車体験など） ・その他（クッキング、ヨガ&英語、避難訓練、防災体験、ポッチャ、進学・進級お祝いの会、卒業生を祝う会など） 		